



アルゼンチン経済情勢（月1回更新）

2022/5/16

2022年2月の経済情勢

<概要>

- (1) 1日、亜原子力発電社と中国核工業集団は、亜で4基目の原子力発電所となるアトゥーチャ3号プロジェクトの契約に署名した。
- (2) 6日、フェルナンデス大統領は習近平中国国家主席と会談を行い、「一帯一路」構想への亜の参加及び中国による総額237億ドル規模の投融資等について発表した。

1 経済の主な動き（報道ぶり等）

- (1) 1日、亜原子力発電社と中国核工業集団は、亜で4基目の原子力発電所となるアトゥーチャ3号プロジェクトの契約に署名した。中国による投資は83億ドル規模となる。
- (2) ゴンサレスYPF社長は、石油及びガスの生産拡大のため2021年に27億ドルを、2022年に37億ドルを投資することを発表した。
- (3) 3日、フェルナンデス大統領はプーチン露大統領と会談を行い、その中で亜がIMFや米国に対する依存を断ち切らなければならない旨発言した。
- (4) 4日、中国紫金鉱業集団は、カタマルカ州における炭酸リチウムプラントの建設に3.8億ドルを投資することを発表した。
- (5) 4日、英リオ・ティント社は、サルタ州における炭酸リチウムプラントの建設に1億ドルを投資することを発表した。
- (6) 6日、フェルナンデス大統領は習近平中国国家主席と会談を行い、「一帯一路」構想への亜の参加及びそれに伴う中国による総額237億ドル規模の投融資等について発表した。
- (7) 7日、YPF社は、サンフアン州における太陽光発電所の建設に0.9億ドルを投資することを発表した。
- (8) 10日、政府は、中国との通貨スワップ協定を30億ドル相当拡大させる方針で合意したことを発表した。
- (9) 11日、政府は必要緊急大統領令第76/22号を通じ、バカ・ムエルタを起点とするネストル・キルチネル・ガスパイプライン建設計画の事業を開始した。
- (10) 17日、中央銀行は、政策金利（LELIQ金利）を2か月連続で引き上げ、42.5%とすることを決定した。
- (11) 22日、トロツツェンバーク世界銀行専務理事は、グスマン経済大臣と会談を行い、2022年中に亜に対し20億ドルを融資する方針を伝えた。
- (12) 23日、VISTA社は、本年バカ・ムエルタにおいて4億ドルを投資することを発表した。
- (13) 23日、加First Quantum Minerals社は、サルタ州における銅鉱山の開発に36億ドルを投資することを発表した。

2 経済指標の動向

(1) 経済活動全般

1月の経済活動指数（INDEC発表）は、前月比0.7%増、前年同月比5.1%増となった。

(2) 消費：自動車販売

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	2022年計
台数	24,369	26,069	25,700	25,291	27,811	32,723	20,147	25,432	45,579
前年比	8.4%	▲8.0%	▲26.7%	▲24.1%	▲11.5%	▲16.1%	▲26.2%	▲4.7%	▲15.6%

(参考) 自動車輸出台数 (自動車生産者協会 (ADEFA) 発表)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	2022年計
台数	23,177	24,937	25,230	25,938	32,513	19,615	9,298	20,024	29,322
前年比	141.1%	83.3%	40.9%	74.7%	182.6%	14.0%	▲22.0%	33.0%	8.7%

(3) 工業生産・建設活動

(ア) 自動車生産

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	2022年計
台数	31,935	38,362	43,535	41,002	46,490	39,849	18,651	37,661	56,312
前年比	49.8%	48.5%	35.4%	42.8%	42.7%	32.1%	▲23.3%	72.7%	22.1%

(イ) 工業生産

1月の工業生産指数 (INDEC発表) は、前年同月比0.3%減となった。

(ウ) 建設活動

1月の建設活動指数 (INDEC発表) は、前年同月比5.0%減となった。

(4) 物価

2月のCPI統計 (INDEC発表インフレ率) は、前月比4.7%、前年同月比52.3%の上昇となった。

2月の卸売物価指数 (INDEC発表) は、前月比4.7%、前年同月比46.8%の上昇となった。

(5) 金融

(ア) EMBI+ 指数は、2月末には前月末比93ポイント増の1816ポイントとなった。

(イ) 為替レートは、2月末には前月末比2.3%ペソ安の1ドル=107.44ペソとなった。

(ウ) 外貨準備高は、2月末には前月末比6億ドル減の370.2億ドルとなった。

(6) 財政

(ア) 財政収支

2月の財政収支 (経済省発表) は、歳入が前年同月比62.0%増、一次歳出が同68.3%増となった結果、基礎的財政収支は762.8億ペソの赤字となった。また、総合収支は、1,369.0億ペソの赤字となった。

(イ) 税収

2月の税収 (経済省発表) は、前年同月比62.8%増の1兆1,665億ペソとなった。

(7) 貿易

2月の貿易 (INDEC発表) は、輸出が前年同月比34.9%増の6,443百万ドル、輸入が同51.7%増の5,634百万ドルとなった結果、貿易収支は809百万ドルの黒字となった。

(了)

今月の経済指標

click

2022年	1月	2月										
2021年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2020年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2019年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2017年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2016年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2015年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2014年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2013年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2012年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2011年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2010年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2009年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2008年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2007年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2006年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2005年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2004年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2003年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2002年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

[⬆ このページのトップへ戻る](#)

[法的事項](#) / [アクセシビリティについて](#) / [プライバシーポリシー](#) / [このサイトについて](#)

Copyright(C):2014 Embassy of Japan in Argentina